



データネットワーク関連業務委託（運用業務委託） について

テクノロジーサービス局

1. 概要

TOC及びその体制下で効率的かつ包括的な監視運用を行うために、インターネット・ネットワークセキュリティ等のNTTコミュニケーションズから調達する複数の通信サービスに関する運用業務を一括して委託する。

① 大会専用に構築したインターネット・固定電話・CATVなど各種サービスの包括的な監視運用、及びその安定運用に必要なネットワークセキュリティ体制の構築・運用

② 大会時に利用する回線サービス(※)について、大規模障害時にも迅速に状況確認および復旧を行うための特別体制の運用

※ データセンタ間を接続する国際専用線、インターネット接続サービス（OCNサービス等）、外線電話サービスなど

2. 背景

- 昨年3月から大会用ネットワークの一部について構築・運用を開始してきたが（2019年1月17日経営会議付議）、本年3月からは会場ごとのネットワーク構築の本格化やFA毎の個別ネットワーク（MED, LAN, NRGなど）の構築開始が予定されており、インターネット・固定電話・CATVなど個別のサービスについてもサービス要件への対応・要件変更やトラブルへの対応など、複数拠点で同時進行する構築・運用業務への対応が求められる。
- また大会が近づくに従い観測されるサイバー攻撃も増加しつつあり、ネットワーク上でサイバー攻撃やインシデントを監視運用する体制もより本格化する必要がある。
- 仮に自然災害などに起因する大規模な回線障害が発生しても、大会運営に関わる回線サービスを優先的かつ迅速に状況確認・復旧するための特別体制も必要となる。

3. 実施内容（①大会専用サービスの運用）

- 大会専用に構築したインターネット・固定電話・CATVなど各種サービスの包括的な監視運用、及びその安定運用に必要なとなるネットワークセキュリティ体制の構築のため、大会本番に向けて下記を委託する。

| 区分 | 実施内容 |
|----------------|---|
| インターネット | テストイベント対応および大会時に障害発生時の即応性を高めるため、大会終了時まで下記運用体制を強化する。 <ul style="list-style-type: none">インターネット接続の監視・故障個所の特定・駆けつけ |
| 大会用固定電話 | 2020年3月から設置端末の増加に合わせ、大会終了時まで下記運用を行う。 <ul style="list-style-type: none">大会用固定電話システムの監視、故障時の駆けつけ保守大会用固定電話の設置・移動・撤去の際の設定作業 |
| CATV | 2020年6月末からの設置端末の増加にあわせ、大会終了時まで下記運用を行う。 <ul style="list-style-type: none">CATVシステムの監視、故障時の駆けつけ保守 |
| ネットワークセキュリティ運用 | 大会に向けたネットワークセキュリティ運用に関する詳細なプロセス整備および下記運用を行う。 <ul style="list-style-type: none">ユーザからのアプリケーション等の使用許可要請への対応ネットワーク内部の異常なふるまい監視(ログ分析)セキュリティインシデント対応 |

3. 実施内容 (②回線サービスの大規模障害時に備えた特別体制)

- 仮に自然災害などに起因する大規模な回線障害が発生しても、大会運営に影響のある障害を迅速に把握（監視）し、復旧手配を行い、復旧状況を把握するための監視・対応手配・状況報告の業務を委託する。